

医療法人 **仁恵会 中野記念病院**

北海道芦別市



厳しい北国の入院生活を快適・安心に



仁恵会 中野記念病院

医療法人仁恵会 中野記念病院の前身芦別精療院は、1956年北海道芦別市に創立された。「家族のような明るい雰囲気の病院」という創立理念を継承し、現在では、精神科・神経科・内科外来ならびにデイ・ケアセンター1施設とグループホーム4施設を手がける総合的な医療施設へと発展している。2009年の建て替えを機に創立者の名前を冠

した中野記念病院に改名し、利用者が厳しい北国の入院生活を快適・安心に過ごせるように、蓄熱設備を全面的に取り入れて生まれ変わった。

給湯には業務用エコキュートに電気ヒーターを組み合わせたシステムを、空調には蓄熱式を含む電動ヒートポンプエアコン、暖房には北海道でも最大級の蓄熱式電気床暖房

を採用している。また、操作性や衛生面に優れた電化厨房機器も一部に採用している。

建て替え後、ひと冬を越えたが、利用者からは「厳冬期でも寒くなく快適」とその評価は高い。

中野記念病院ではさまざまな運転パターンを検証して「地球環境に配慮したさらなる省エネルギー化と、快適・安全・便利で豊かな生活環境の実現」に取り組んでいく方針である。

医療法人仁恵会 中野記念病院

- ・所在地：北海道芦別市旭町 48
- ・建築設計：(株)岩見田・設計
- ・建築施工：大成建設(株)
- ・階数：地上5階、地下1階
- ・延床面積：8,524.58㎡ ・竣工：2009年

■蓄熱設備概要

エコ・アイスmini：5馬力相当×1台〔ダイキン工業〕
 業務用エコキュート（開放型）熱源機：23.6kW×4台〔日本イトミック〕
 貯湯槽：14.4㎡×2基 内蔵電気ヒーター100.0kW×2基〔日本イトミック〕
 蓄熱式電気床暖房（能力）927.37kW
 （敷設面積）7,296.05㎡〔北日本電線〕